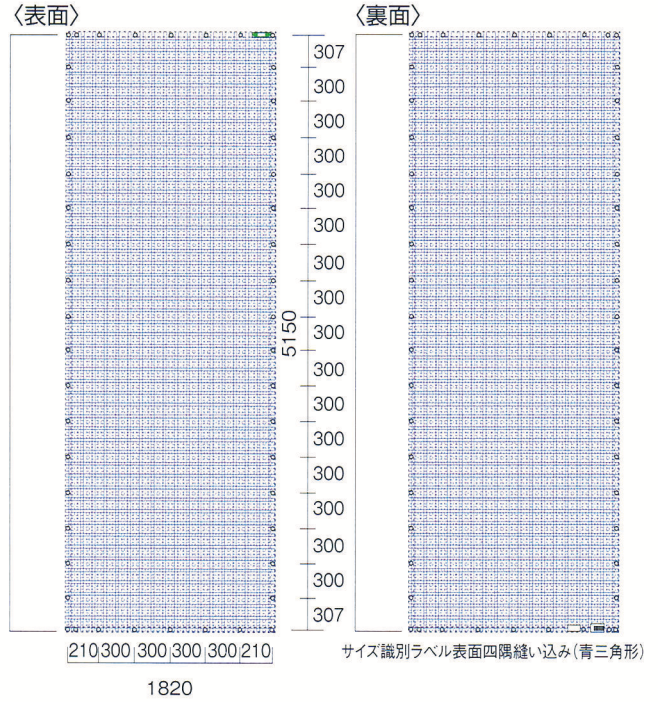


●あらゆる状況下にもかわらぬ防災性能。

ハローネは、テトロンに防災剤を練り込んだ防災原着糸を採用。塩び後加工品とは異なり、どんな状況下でも防災性能は変わりません。また、年数を経ても性能劣化の心配がなく、安心してご使用いただけます。近年増加する市街地における建設作業や密集下における溶接作業の火花による、火災の発生防止に役立ちます。

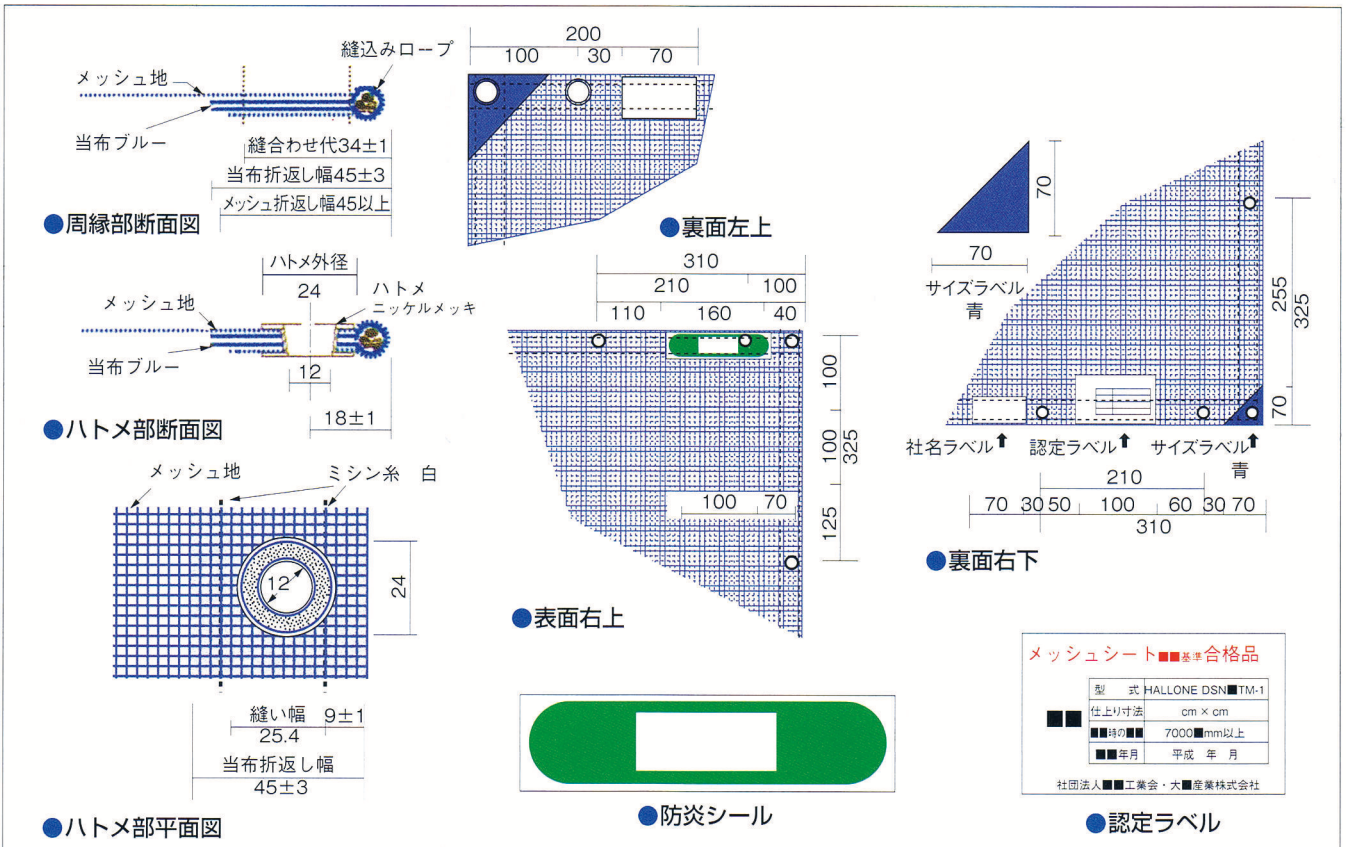
●仕様図



●作業性をアップする、軽さ、しなやかさ。

ハローネは、後加工による樹脂など余分なものを含まない。テトロンの特長が100%活かされ、従来タイプより約20%軽く(当社比)、もっとも危険率が高いとされている建設現場の高所での着脱作業が、迅速に、しかもより安全におこなえます。さらに、特殊織技術を駆使して、強度アップ。安全管理の強化がさげられる今、ハローネが、しっかりとお応えします。

ハローネ
飛散防止用シート部材



●ハローネ仕様書

項目	仕様	項目	仕様
品名	メッシュシート HALLONE 120A-1	当て布	防災ターボリン 内当て布 90mm幅 二つ折り
認定	仮設工業会認定番号 27-05-52 (HALLONE BTM-1)	縫製方法	本縫い・針間25.4mmテトロン#5・#8 白
サイズ	1,820×5,150(インチサイズ)	防災シール	表面指定位置に縫い込み(E-27-9859)
原材料	防災原着テトロン糸1500D	認定マーク	表面指定位置にスクリーン印刷 赤 100mmφ
色相	DSKオリジナルブルー 120A-1	認定ラベル	裏面指定位置に縫い込み
ハトメ	#28真鍮ニッケルメッキ〈銀色〉DSK刻印入	その他	裏面左上・右下指定位置に社名ラベル縫い込み
縫込ロープ	合繊ロープ 4mm径		

■シートクランプ

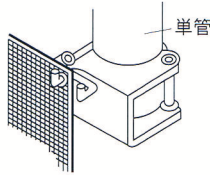
ピンと美しくなる、(ゆるまない、たるまない)しかも安全で施工、作業性アップ。

ピンと美しくなる、(ゆるまない、たるまない)しかも安全で施工、作業性アップ。メッシュシート及び建築工事用シートは、従来の取り付け方法ですと、どうしても『ゆるみ』や『たるみ』が生じ、見た目もよくありません。又、万一ジョイントロープが切れても『シートクランプ』で、メッシュシートを保持し、現場の安全を保ちます。『シートクランプ』は、最新の技術により、こうした難点を解消した安全で簡単に施工できる全く新しいシート取り付け専用金具です。

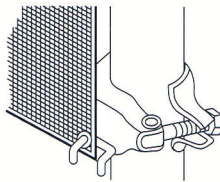
今後当社では各種建設現場において、従来金具に変えてこの専用金具が積極的に使用していくと思われます。なお、中間部はこれまで通りジョイントロープによる固定です。(シートクランプ必要数量は2N+2)

ハローネシートクランプ
飛散防止用シート部材

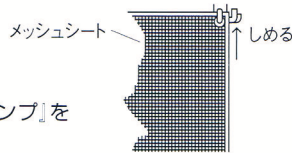
- ①建柱など垂直方向の単管に『シートクランプ』を(カギ型が上向きにして)上部に仮止めをしてメッシュシートを上から2段目にかける。
※上部より1つ目又は2つ目のハトメをかける。



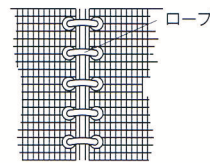
- ②メッシュシートの下部に『シートクランプ』を(カギ型が下向きにして)下から2段目に取り付けて固定をする。



- ③上部に仮止めをした『シートクランプ』を引き上げて本締めする。



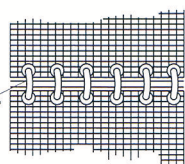
- ④①～③と同様に取付けたメッシュシートのハトメどうしをジョイントロープで結束する。



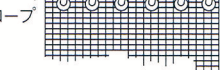
- ⑤次の上部のメッシュシートを①～②と同様に取付ける。

①② 参照して下さい。

- ⑥②と同様にメッシュシートの下部に『シートクランプ』を(カギ型が下向きにして)取付けて固定をする。



- ⑦取付けた上下のメッシュシートのハトメどうしをジョイントロープで結束する。

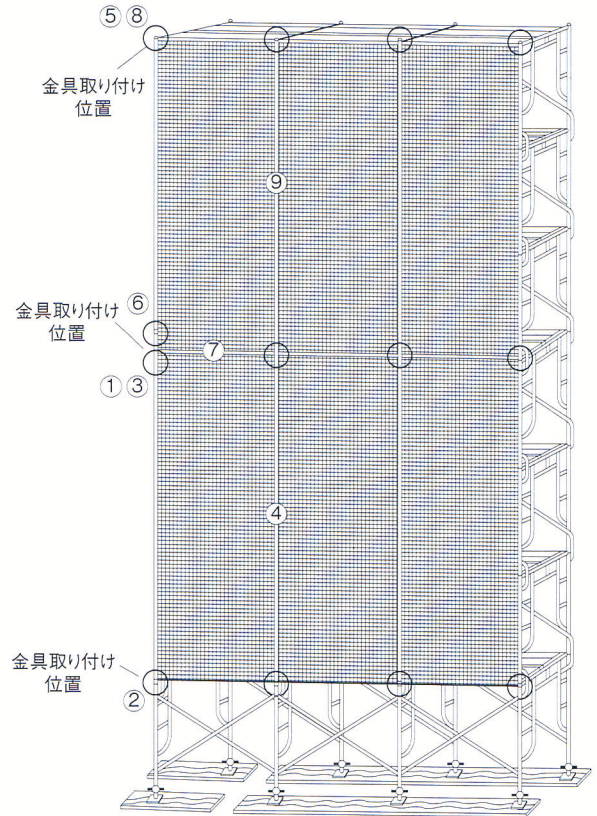


- ⑧上部に仮止めをした『シートクランプ』を引き上げて本締めをする。

③ 参照して下さい。

- ⑨④と同様に取付けた隣あったメッシュシートのハトメどうしをジョイントロープで結束する。

④ 参照して下さい。



1段目のメッシュシートを張り終わってから2段目のメッシュシートを張っていく。

●ジョイントロープの取付方法



専用結束ロープ